

第7回とくしま生物多様性活動推進フォーラム

徳島県における 侵略的外来生物の 現状と対策

STOP

Invasive alien species

11/6 2024
(wed.) 13:00~16:30

徳島県立21世紀館
イベントホール 徳島市八万町向寺山
文化の森総合公園内

定員 100名程度 (先着順)

参加 無料・事前申し込み (裏面参照)

お問い合わせ 徳島県生活環境部サステナブル社会推進課 088-621-2263

外来生物の脅威にどう向き合うか!?

外来生物は生態系のみならず、私たちの暮らしや産業にも深刻な影響を及ぼしています。こうした外来生物の防除対策を二層強化・推進するため、令和5年4月1日に外来生物法が改正されました。主な改正内容として、外来生物防除の円滑化を図るため、国・県・市町村・事業者及び国民に対する責務規定が新設されました。外来生物による影響・被害を阻止するために、各主体が協働し、防除対策の取組みを推進することが求められています。本フォーラムでは、日本を代表する外来生物の研究者や防除の実務者からノウハウを学び、本県における外来生物対策を一層推進し、生態系の保全と安全・安心な暮らしを実現することを目的としています。

STOP Invasive alien species



Program

①「開会挨拶・趣旨説明」

鎌田 磨人 (徳島大学 教授、とくしま生物多様性活動推進協議会 会長)

②「来賓挨拶・環境省から制度概要の説明」

- 来賓挨拶 大林 圭司 (環境省四国事務所長)
- 法令説明 武市 泰典 (環境省四国事務所 野生生物課)

③「講演及び報告」

- 報告 「徳島県における外来生物の現状」
徳島県生活環境部サステナブル社会推進課
- 報告 「徳島県におけるアルゼンチンアリの侵入状況と防除対策」
徳島アルゼンチンアリ対策協議会
- 報告 「徳島県におけるクビアカツヤカミキリの被害発生状況とこれまで取り組んだ防除対策」
中野 昭雄 (徳島県立農林水産総合技術支援センター)

休憩

- 特別講演 「終わりなき闘い～グローバル社会と生物学的侵入の加速」
五箇 公一 (国立環境研究所)
- 特別講演 「外来生物対策における小規模技術による協働の重要性」
三橋 弘宗 (兵庫県立人と自然の博物館)

休憩

④「質疑応答とまとめ」 鎌田 磨人 (徳島大学 教授)

⑤「閉会挨拶」 徳島県

TVでもおなじみ!
“外来種バスター”



五箇 公一

国立環境研究所
生物多様性領域室長



三橋 弘宗

兵庫県立人と自然の博物館
主任研究員

申し込みは下記
QRコードより



主催：とくしま生物多様性活動推進協議会、
徳島アルゼンチンアリ対策協議会、
徳島県
共催：徳島大学環境防災研究センター、
NPO法人徳島保全生物学研究会、
生物多様性とくしま会議、
とくしま生物多様性センター

会場 map

トンネル

徳島県立 21 世紀館
(文化の森内)

國瀬川

徳島南環状道路

バイパス 55 号線至→

■文化の森駐車場

■徳島県立図書館